

目 次

1 敷地と方位を描く	3
1-1 測量図を読み込む	3
1-2 敷地境界線を描く	5
1-3 方位マークを描く	6
1-4 道路と地形を描く	7

2-1 階数・階高を設定する	_ 10
2-2 スペースを描く 1	_ 12
2-3 通り芯を描く	_ 14
2-4 スパンを編集する	_ 16
2-5 スペースを描く 2	_ 17
2-6 壁を描く	_ 20
2-7 柱を描く	_ 23
2-8 壁芯を描く	_ 24
2-9 寸法線を描く	_ 24

3 プランを描く 2_____25

3-1 建具を描く	25
3-2 壁を編集する	29
3-3 2~4 階を描く	30
3-4 カーテンウォールを描く	34
3-5 スラブを描く	35
3-6 屋根まわりを描く	36

4 外観をデザインする _____ 38

4-1 カーテンウォールをテサインする	38
4-2 メンテナンスデッキを描く	41
4-3 エントランス建具をデザインする	42
4-4 エントランス庇を描く	49

2 プランを描く 1______ 10 5 仕上を貼る ______ 51

6 図面を作成する	54
6-1 図面を配置する	54
6-2 図面を印刷する	59

1 敷地と方位を描く

測量図(2D 汎用データ)を読み込んで、それを下敷きに、 敷地や方位、道路などを入力してみましょう。

1-1 測量図を読み込む

- 「CAD 編集」タブをクリックして、「2D 汎
 用読み込み」を選びます。
- 「敷地測量図.dwg」をダブルクリックして開きます。
- ③「変換設定 [1/2]」ダイアログは、そのまま
 「OK」をクリックします。
 寸法線を全て分解して読み込む:OFF
- ④「変換設定 [2/2]」ダイアログは、そのまま 「OK」をクリックします。 変換レイヤ:すべて「新規に追加する」
- ⑤「倍率」(ここでは「1/1」)を設定します。
- ⑥ 配置する位置をクリックします。 任意の位置でかまいません。

2D 汎用データの読み込み

出力するデータとして読み込む場合は、「CAD 編集」タブの「変換」メニューの「2D 汎用読み込み」を使います。 出力しない下図データとして読み込む場合は、「敷地・外構」タブの「下図」メニューの「下図読み込み」を使います。 DWG、DXF、Jw_cad(JWW、JWC)、SXF(sfc、p21)の 2D データを読み込むことができます。

- 1 敷地と方位を描く
- 「全体フィット」をクリックします。

 入力済みの全データがビューに収
 まるように表示されます。
- ※ 以降の操作においても、作業しやす いように随時ビューの拡大・縮小 を行いましょう。

GLOOBE 市-ム 数地·外機 建物設計	専用設計ツール 法規・チェック	CAD編集	選択·表示	<i>∓-</i> L			◎ 検索したい語句	TĒλ.75 👂 🚥
+* · / // □ / !·	→ 🔓 X Y 寸法 🎽 厂 引出線	21	※ 切り取り	0-8 移動 [e	3 分割 📜 仲縮 🖌	₩ 延長止	つ 隅取 🗮	ab ≜ □ック ×
○ 円弧 ▼ 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	·法 ○ 円弧寸法 ▼ 44K 文字	変換 部品	1) IV-	[167 回転 ▼ 년	白結合 □-□ 複写 >	> 結線	+= 包絡 領域	ハッチ 一茶・
□ 多角 * 0 0 0 0 塗り0 0	♂ 角度寸法 ヾ Ⅲ 回·表 ヾ	· ·	 貼り付け 	□■ 反転 □	• 面— 🧇 削除 🎽	北 カット ~	- 重複 編集 -	编集 7 & Th 表示順 *
点・線・塗り	寸法 付記	IN+OUT	クリッフホード	Ŧ	本攝集	ライン環	果 娘城	編集 一 一 一 夕橋造
4 GL 1F 1 2 <td>としてください。 [ドラック] 範囲選択 [Ctrl</td> <td> 選択追加・解除 </td> <td></td> <td>30</td> <td>R 142 🖶 - 🏄</td> <td>💽 v 🔊 v</td> <td>" " (" " 💡</td> <td>週・別・ 💌 🦉 🖓 🖉 푣・</td>	としてください。 [ドラック] 範囲選択 [Ctrl	選択追加・解除		30	R 142 🖶 - 🏄	💽 v 🔊 v	" " (" " 💡	週・別・ 💌 🦉 🖓 🖉 푣・
└□ ヤ × � / / 丗 > 段	日平面 - 1F 合 パック	通常				ヘムー	1	🛛 🖬 🖪 🗄 🛨 🔶
						王仲ノ	イツト	
🔎 選択 🔹								X
 オブジェクト 〇 レイヤ 							48	
初期値 > 設定			1					
Color2D 禮別每 ~			4					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Color3D Color3D属性 👻 💡 🔳 🎀			T					· - /
全種別 😪 🖕 🖊			1				41	
		-				. × en		
		é or			. ×	-	*	
				c.5	0 IX		Que	
			i.				*	
						ù.		
				0.8	ća.		ab and	
						4		
		60 C			ů.	P		
						-*		
							*	
							x.6x	
						11	. 11	

1-2敷地境界線を描く

2D 汎用データを参照して、敷地境界線を描きましょう。

- ●「敷地・外構」タブをクリックして、「敷地 境界・地盤」を選びます。
- 2 スナップモードの「端点」のみを ON にします。
- 3 入力モードを「多角形」に変更します。
- ④ 敷地の頂点の位置にマウスカーソルを移動 して、Zキーを押します。 ズームビューが表示されます。

- ⑤~⑧ 各点を順にクリックしていきます。
- 最後の点をクリックしたら、Enterキーを押して確定します。
 敷地境界線上に辺の長さが
 表示されます。

各ズームビューにマウスカーソルを移動して、Zキーで閉じます。

方位マークを描く -3

方位マークを描く 1 「方位」をクリックします。 4/8 5/4+5 Q< 地形 整地·舗装 工作物·付属 2 スナップモードの「交点」を ON にします。 方向 â 3 入力モードが「1 点方向」 であることを確認 -1.21 **/** 4 します。 5 オフセット X 描定な mm 基準点 Y /#定位 mm ④ テンプレートから「方位」の「タイプ E」を プロパティ \$ 選びます。 0.05 0.04 4 ¥ 010 0.14 Pares 10 ⑤ 汎用データの方位と重なるように、基準点 **一**樂 417F と方向をクリックします。 編集 L **作 X ペ ゲ \ 田** > ---♂ ▼ */* 標準 1/100 ▼ ______ 方位マークについて 印 平面 🕓 1F 🖒 パック 遺 BX *🕖* レイヤ、 方位は、立面ビューの方角、日影計算や北側斜線、 🔥 方位 â 14 レンダリング時の太陽位置の基準になります。 「真北角度表示」を ON にして「真北角度(偏角)」 オフセット X 捕定なし mm を設定すると、真北を表記できます。 Y 指示な mm プロパティ â 真北 磁北 0.04 方位 ¥ 010 Puese of the second $\dot{\bigtriangleup}$ ☑ 真北角度表示 真北角度(偏角) 7.00 度 タイプE □ 真北角度数値表示 編集 🗌 真北角度表示 0.00 度 真北角度(偏角) □ 真北角度数值表示 1 40 GL Ⅰ 1F ☆ 選択する要素を指定してください。 (ドラック) 範囲選択 (Ctrl) 選択追加・解除 🗏 🖬 🗂 🕂 💽 🎙 🗄 • 📬 🔟 • | 🕫 • | 🤊 • 🖱 • | 💡 🏄 方位マークを移動する **〒※《 1/ \ 田** ⑦ × / 標準 1/100 × 方位 「選択」をクリックします。 1 1 1 適用 方位 ¥ 010 2 入力した方位マークをクリックします。 0.00 3 基準点位置の「移動」のハンドルをドラッ ╘┢┪┪ グして任意の位置に移動します。 *9* レイヤ・ 3 方位 3F 適用 方位 ¥ 010 ドラッグ L 「「 X ペ ダ 、 井 > -- 研 「日 平面 -- IF ① パック 通常 ③ × / 標準 1/100 × *9* 117 -方位 ~ 1 1 1 適用 ¥ 010 方位 汎用の方位マークを削除する ドラッグ 🗟 選択 ● オブジェクト ○ レイ1 1 汎用の方位マーク部分をドラッグで範囲選 → 設定 初期値 Color2D Color2D属性 ¥ 択します。 Color3D Color3D属性 × 💡 🔲 🎀 **‱ ‰ ∕** ○ ○ ○ . 00 C 全種別 ▷ 敷地・外機 ¥ 2 Delete キーを押して削除します。 Delete + 🔓 選択 オブジェクト しイヤ 初期値 Color2D Color2D属性 × Color3D 属性 × 2 * 設定 💡 🔳 🎀 全種別 **‱ ‰ ∕** ○ ○ ○ 0.09

▷ 較地·外標

道路と地形を描く 1-4

側溝を描く

汎用データを計測する

- 「計測」メニューから「線間」を選びます。
- 2 右図の位置をクリックして、側溝の幅を計 測します。

ここでは、450 mmとなりました。

GLOOBE #-L	敷地·外植	建物設計	専用設計ツ	ール 法規・チェック	С	A D 擂集	選択·	表示	<i>∓−l</i> ₄								たい語句を2
(i)	1	1			D		1	1	4	4		The					
方位 数地境界·地	釜 下図	等高地形 景観地	地方 道路 斜	接·緑地 建物绿化		塀フェンス	水路側满	38 B	駐車ライン	樹木	カタログ部品	13. 汎用3D	スタディモデル	0			
較地	Ŷ	地形		° ↓ ↓			v	Tf	物・付属			Ŷ	スタディモデル				
d∏ GL □ 1F		古創基準線を指す	定してください。	20000					10 10.04	F	= 30		頭目 - 71	01	_0 v	7 ~ (~ ~	9 🦽
	▶ #1>	BX															
(☆) ~ / 標準 1/	100 ¥	<i>4</i> 1/1 ×														.e.10	
1			距離	450.00	mm										1	線点間	-
/ ◇ 線間の計測		*	角度	0.00	度									10	1.		
次のレイヤを検索		💡 💡	二 勾配		/100										\sim	線間	
<u>∕</u> 2 ♀ ♀ ∶	不出力	^	文字登録	寸法線登録										11	()	連続線周長(五積)
1025 V V 2	凡用1 日田2		0.09												<u> </u>		
1027 💡 🏱	凡用3														₩.	要素プロパティ	
1028 💡 💡 🛛)														-		
1029 9 9 3	形状		2	AFL D						700	0 0				.	描画要素数	
1031 💿 🖓	7.0v 方位	~	9		-					122	0.0			-	83 <u>-</u>	-	
フォント		<u></u>								. /	-				Ø.	オフジェクト商	2
フォント M.S.	ゴシック	~								(
サイズ	2	.50 mm		450						1	8 /						
2911 B.	Z ∐ ve∈									\sim	Y						
文字色 1: ■		- ·											00				-
可波線 一世上的 "											\Kt	SM≓U.	W 4				
1 SELACIO												· / TT -		-			

側溝を描く

- 「水路側溝」をクリックします。
- 2 スナップモードの「端点」のみを ON にし ます。
- 3 入力モードを「連続線(円弧可)」に変更 します。
- ④ テンプレートから「L型側溝」の「L型側」 溝 250B」を選びます。
- ⑤「形状反転」をクリックします。 側溝の向きが変わります。
- ⑥ 赤色の仮点を参照して、右図のように側 溝の入力点を順にクリックし、最後に Enter キーを押します。

専用設計ツール 法規・チェッ $\langle \gamma \rangle$ ٢ クリック後に 道路 舗装·緑地 建物绿化 整地·舗装 ↓ 境界·地盤 下図 等高地形 景観地形 Enter + 抽戒 工作物·付属 2 各点を指定してください。 [Enter] 確定 [Q] 形状反転 3D # 11V 3 /路倒满 <u>7-1</u>-17 ☑ 入力終了時レベル確認 4 各辺 ● 縁分 〇 円狐 🗌 滑らか 配置 ・ オフセット *推定な* 4 プロバティ L型側溝 L型側溝250B • :1 4 基本 Color 名称 L型側溝250B 記号 [形状·形態-計測した値とテンプレートの幅 が異なる場合は、クリックしての

7 各点高(ここでは「0」のまま)を設定して、 「OK」をクリックします。

値を変更します。

道路を描く

汎用データを計測する

- 「計測」メニューから「線間」を選びます。
- 2 右図の位置をクリックして、側溝の内側の 幅を計測します。 ここでは、7220 mmとなりました。

道路を描く

- 「道路」をクリックします。
- 2 入力モードを「連続線(円弧可)」に変更 します。
- 3 配置基準を「左寄」に変更します。
- 4 道路の幅を「7220」に設定します。
- ランプレートから「舗装」の「アスファ ルト舗装」を選びます。
- 67「Color・描画」 タブをクリックして、「名 称表示」を OFF にします。
- 8 右図のように、道路の入力点を順にクリ ックして、最後に Enter キーを押します。

敷地の地形を描く

- 「舗装・緑地」をクリックします。
- 2 入力モードが「多角円形」であることを確認します。
- ③ テンプレートから「舗装」の「クレイ舗装」 を選びます。
- ④「Color・描画」タブをクリックして、「名
 称表示」を OFF にします。
- 6 右図のように、敷地の頂点を順にクリック して、最後に Enter キーを押します。

そ点高を設定します。 ここでは、「一律」をクリックして、高さを 「100」に変更し、「OK」をクリックします。

測量のレベルを正確に反映するには 「舗装・緑地」メニューの「領域内編集」で、それぞれのレベル点の高

さを地形に設定することができます。

データを保存する

ここまでの内容を保存しておきましょう。

- クイックアクセスツールバーの「保存」を クリックします。
- ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 ?
 <
- ※ 以降の操作においても、区切りの良いとこ ろでデータを保存するようにしましょう。

- 3 階は 2 階と同じ間取りのため、2 階のデー タを参照するように設定しましょう。
 3 階の「参照階」のセルをダブルクリックし ます。
- 「内部参照」の「2F」を選んで、「OK」をク リックします。
- 12 設定を確認して、「OK」をクリックします。

2-2 スペースを描く 1

右図のようなスペース(間取り)を入力しましょう。 ここでは、大まかにゾーニングしてからスパンを決定する方法で 解説します。

※「2-2 スペースを描く 1」~「2-4 スパンを編集する」 までの完成イメージです。

表示を設定する

ゾーニングしやすいように、不要なデータを非 表示にして、表示を切り替えましょう。

汎用データのレベルを非表示にする

- 「レイヤ」をクリックします。
- 「1030 レベル」の「表示」をクリックして
 OFF にします。
 汎用データのレベル表記が非表示になりま
 した。

表示設定を切り替える

- 「オブジェクト」をクリックします。
- 2 表示テンプレートから「標準 意匠」を選 2 びます。
- ③「敷地・外構」の「道路・舗装・緑地」の「2D 表示」をクリックして「×」にします。 道路や地形が平面ビューで非表示になりま した。

- 「建物設計」タブをクリックして、「スペース」を選びます。
- 2 スナップモードの「交点」のみを ON にします。
- 3 入力モードが「矩形」であることを確認します。
- 4 右図のように、敷地内右上にある赤色の仮 点をスペースの始点としてクリックし、対 角に終点をクリックします。 矩形サイズは任意でかまいません。

スペースを分割する

- 1 入力モードを「線分」に変更します。
- 2 右図のように、スペースを分割するラインの始点をクリックします。 分割する位置は任意でかまいません。
- スペースキーを押してドラフタを有効にします。
- 分割ラインの終点をクリックします。
 スペースが2つに分割されます。

ドラフタ機能について

スペースキーで有効になり、クリックした位置から 水平・垂直方向に次の点を指定できます。 なお、「ドラフタスナップ」が ON の場合は、スペ ースキーを押さなくても水平・垂直方向にドラフタ スナップ線が表示され、線上をスナップできます。

⑤ 同様にして、分割ラインを右図のように入 カします。 分割する位置は任意でかまいません。 スペースが4つに分割されました。

入力したスペースや建物を移動するには スペースや壁などを入力後に位置を移動するとき は、「フィルタ」を使用して移動対象のデータをオ ブジェクトごとにまとめて選択すると便利です。
⇒ 詳しくは、よくあるお問合せ FAQ の「Q:建物 をまるごと移動したい」を参照

右下のスペースの幅を 1500 mm小さくしてみま しょう。

- ⑥「選択」をクリックします。
- ⑦ 右図のスペースをクリックします。
- 8 補助寸法線上にマウスカーソルを移動し、 矢印が右向きの状態でクリックします。
- ③ エディットボックスの「幅」の値を確認し、
 数値の末尾に「●●-1500」と入力して
 Enter キーを押します。
 スペースの横幅が 1500 mm小さくなりました。

2-3 通り芯を描く

建物設計 専用設計ツール CAD編集 選択·表示 致地·外槽 注: 4. 千 1 1 1 7 チーム スナップ補助線を使用して通り芯を描く 新たした。 手端 ルーバー 見地 建下端 💟 カタログ部品 ● 「通り芯」をクリックします。 躯体 金物・飾り dl GL I 🖂 🔚 🗔 🔍 🔍 🐂 v 📌 👩 v 🦛 v 🤊 v 🗗 平面 🕓 1F 🕜 スナップ補助線 2 入力モードが「線分」であることを確認し ー| 設 *当* レイヤマ 2 こ。 スナップ補助線挿入 ます。 電相 ✓ ○世#打戸 ● 全階 ○ 各階指定 1F ~ R × 〇 「スナップ補助線」をクリックします。 - 記号位置 ▼ 始点側 □ 終点側 4 スペース線をクリックしてスナップ補助線 未確定 未確定 芯名 X1 4 を表示させます。 配置 オフセット *指定なし* mm 5 記号位置や芯名を確認します。 記号位置:「始点側」ON、「終点側」OFF ↓ 水道·空気弁 未確定 未確定 芯名:X1 ⑥ スナップモードの「線上」を ON にします。 7 スナップ補助線上で、通り芯の始点、終点 6 🌱 🗸 井 > -- 一 段 🏾 [月平面 🗌 L 🖅 をクリックします。 *5 1*77 / ヘ性単打中 全階 各階指定 1 5 スナップ補助線について 記号位置 ☑ 始点側 □ 終点側 未確定 スナップ補助線を利用すると、オブジェクトの入力 芯名 X1 途中にコマンドを割り込ませて、既存の線の延長上 記録 オフセット *描定な*に にある点を簡単につかめるようになります。 アイコンをクリックする他に、Xキーを押しても機 ↓ 水道・空気弁 未確义 未確定 能します。 7 始点側に 記号がつく 平行な位置に同じ長さの通り芯を描く Q--- 通り志 🚺

- 入力モードを「要素参照」の「平行線」に 変更します。
- 2 余長を「0」に変更します。
- 3 基準として通り芯 X1 をクリックします。
- ④ 通り芯を描く方向をクリックします。
- ⑤ 通り芯の位置をクリックします。 ここでは、右図のようにスペース線を指定します。
- ※ エディットボックスの「間隔」を入力して通り芯 の位置を指定することもできます。

7 X 軸方向の通り芯が入力できたら、Esc キー を押します。

2 プランを描く 1

Y 軸方向の通り芯を描く

1 入力モードを「線分」に変更します。

スナップ補助線」をクリックします。

- ❸ 芯名を「Y1」に変更します。
- 4 X 軸方向と同様にして、通り芯 Y1 を入力し ます。
- 入力モードを「要素参照」の「平行線」に 変更します。
- 67 X 軸方向と同様にして、通り芯 Y2、Y3 を入力します。
- ⑧ Y 軸方向の通り芯が入力できたら、Esc キー を押します。

通りマークのサイズを変更するには

通りマークのサイズやフォントなどは、「選択・表示」タブの「作図表現」 をクリックして、「マーク他」の「通り芯」タブで設定します。

焼	初期値セット 初期値取り込み 😯 Help
基本	断面線 立面離 通り芯 5位 展開視点 勤線 天井伏図仕上符号 凡例 省略記号
縮尺・レベル他	3Dビュ-描画方法
文字	 カレント階のみ接面する 全ての際で抽画する
寸法線·引出線	₹-0 - 394₩
マーク他	フォント MS ゴシック *
邸材表现	サイズ <u>2.50 mm</u> スタイル
材質ハッチング	□ 太字 □ 斜体

2-4 スパンを編集する

補助寸法線を使用してスパンを変更する

- 「選択」をクリックします。
- 2 通り芯 X2 をクリックします。
- 3 コマンドコレクションの「平面編集を有効 にする(躯体・仕上等)」が ON であること を確認します。
- 4 X2~X3の補助寸法線上にマウスカーソル を移動し、矢印が左向きの状態でクリック します。
- エディットボックスの「長さ」に「9500」
 と入力して Enter キーを押します。
- 6 同様にして、右図のようにスパンを編集します。
 通り芯 X1: X1~X2 間 5500 mm

通り芯 Y2:Y	/2~Y3 間	7000 mm
通り芯 Y1:Y	∕1~Y2間	3000 mm

ハンドル・寸法編集によるオブジェクトの追従 通り芯・基準芯を選択したときに表示されるコマンドコレクションの「平面編集を有効にする」が ON の場合、部材の追従が有効になりま す。ハンドル(◆)を移動、または寸法線を編集すると、通り芯・基準芯上にあるスペース、壁、建具、仕上などが追従します。 ※通り芯、基準芯のみ移動したい場合は、「平面編集を有効にする」を OFF にします。 、 スペースや壁の長さ、 コマンドコレクション 領域が変更される ✓ 平面編集を有効にする(躯体・仕上等) 위 スパン編集 23 基本編集 ▾ 給湯室 wq(w) 給湯室 WQ(W) レタ。 ライン編集 マ 【通り芯】 階段室 コマンドコレクション 前室 WC(M) 前室 WC(M) -300✔ 平面編集を有効にする(壁・仕上等) 🛺 基本編集 🗸 寸法を変更 長さ: 3000 mm りん ライン編集 マ 【基準芯】

2-5 スペースを描く 2

右図のようなスペース(間取り)を入力しましょう。 ここでは、ゾーニング後に室名を割り当てる方法で解説します。

スペースを分割する

- 「スペース」をクリックします。
- 2 入力モードを「線分」の「始終点指定平行 線」に変更します。
- 3 基準として通り芯 X3 をクリックします。
- スペースを分割するラインの始点、終点を クリックします。
- 5 基準線からの間隔(ここでは「3500」)を 入力して Enter キーを押すと、スペースが 分割されます。
- 6 同様にして、右図のようにスペースを分割 します。

2 プランを描く 1

66 同様にして、右図の位置にもスペースを 重ねて入力します。 横幅: -650 mm

縦幅:-600 mm

Image: Constraint of the state of	
天井高 1F Y FL+ 3000.00 mm	
(素面からの際を 3000.00 mm) → 700 mm	
床面 1F RLt 0.00 mm 木催定	
70/54 *	
初時(4) 15 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
〒 査 ◎	
Market Color:描画 法規 その他	
形態 内部展室 · 【積幅650.00 mm	
□ 天井置住上 □ 床面住上 ■ 床面仕上	

- スペースを結合する
- 「CAD 編集」タブをクリックして、「結合」 を選びます。
- 23 右図のように、結合したいスペースを順
 にクリックします。
- ※ プロパティが異なる場合、1 つ目にクリックした 方の属性が引き継がれます。

室名と室属性を割り当てる

- ツールバーの「プロパティ」メニューから 「テンプレート割り当て」を選びます。
- アンプレートの対象種別が「スペース」で あることを確認して、テンプレートから 「Office」の「WC」を選びます。
- 34 右図のスペースをクリックします。 室名が「WC」に変わり、高さや色などの室 情報も同時に変更されます。

スペース

Office

Unice 打合せ室 中央監視室 秘書室 防災センター 役員室 廊下

⑥ 割り当てが完了したら、「閉じる」 をクリックします。

風除室

風除室

③「名称移動」のハンドルをドラッグして任意 の位置に移動します。

室名のサイズを変更するには

室名のサイズやフォントなどは、「選択・表示」タブの「作図表現」をク リックして、「文字」にある「スペース名称」「吹き抜け名称」で設定しま す。

〕 規				初期値セット	初期値取り込み	🖌 🕜 Help
基本					一覧セット	一覧取り込み
	名称	フォント	スタイル	サイズ(mm)	間隔(mm)	縦横比 ^
欄尺・レベル他	階レベル文字	MS Pゴシック		2.50	0.00	1.00
† œ	モデル分散区画	MS Pゴシック		10.00	0.00	1.00
AT	方位真北角度文字	MS Pゴシック		3.00	0.00	1.00
寸法線·引出線	地番区域文学	MS Pゴシック		3.00	0.00	1.00
	數地境界·地盤 辺長文字	MS Pゴシック		2.00	0.00	1.00
マーク他	道路·舗装·绿地名称	MS Pゴシック		3.00	0.00	1.00
	駐車ライン接頭文字	MS Pゴシック		6.00	0.00	1.00
影材表現	駐車ライン番号	MS Pゴシック		6.00	0.00	1.00
材質ハッチング	スペース名称	MS Pゴシック		3.00	0.00	1.00
	吹き抜け名称	MS Pゴシック		3.00	0.00	1.00
スペース・用途区画	防火区画名称	MS Pゴシック		3.00	0.00	1.00
	律令114条区面名称	MS Pゴシック		3.00	0.00	1.00

2-6 壁を描く

RC 壁を描く

スペースを参照して外壁を描く

- 「建物設計」タブをクリックして、「壁」を 選びます。
- 2 入力モードを「要素範囲参照」に変更します。
- 3 要素参照で「スペース」を選び、「外部」の みにチェックを付けます。
- ④ テンプレートから「RC」の「RC t=150」 を選びます。
- 5 右図のように作成範囲を指定します。

- 1 入力モードを「線分」に変更します。
- テンプレートから「RC」の「RC t=200」
 を選びます。
- ③ 150 mmの壁と外面を合わせるため、「芯ず れ」を「25」に設定します。
- 4 スナップモードの「交点」が ON になって いることを確認します。
- ⑤ 壁の始点として、X1 通りと Y2 通りの交点 をクリックします。
- ③ マウスカーソルを下方向に移動すると、壁の内側、外側が表示されます。
 外側が「内」になっているときは、Qキーを押して「外」に切り替えます。
- ⑦ 壁の終点として、X1 通りと Y1 通りの交点 をクリックします。
- 8 同様にして、X3 通り Y1~Y2 間にも壁を入 力します。

入力後に壁を選択して「内外反転」の ハンドルをクリックしても、入れ替え が可能です。なお、壁の内外は複合壁 のときに影響するため、ここでは内外 が逆のまま進んでもかまいません。

910 Y1 通り X1~X3 間は、「芯ずれ」を「0」 にして入力します。 始点、終点は、通り芯の交点を指定します。

ここでは、「結線」を使用して Y2 通りの壁を

「CAD 編集」タブをクリックして、「結線」

X1 通りまで伸ばしてみましょう。

その他の RC 壁を描く

壁を伸縮する

を選びます。

リックします。

- ●「建物設計」タブをクリックして、「壁」を 選びます。
- アンプレートから「RC」の「RC t=200」 を選びます。
- ❸「芯ずれ」を「25」に設定します。
- 4 X2 通り Y1~Y2 間に入力します。
- を選びます。
- 6 「芯ずれ」を「0」に設定します。
- 7 X2 通り Y2~Y3 間に入力します。
- 8 続けて、「エントランスホール」と「風除室」 間に入力します。

LGS 壁下地を描く

スペースを参照して内壁を描く

- 入力モードを「要素範囲参照」に変更します。
- 2 要素参照で「スペース」を選び、「内部」の みにチェックを付けます。
- 3 テンプレートから「LGS 壁下地」の「LGS - 65」を選びます。
- 4 右図のように作成範囲を指定します。

給湯室

165-50 165-55 165-55 165-50 165-50 165-50 165-50 年春 <u>Colori者</u>演現 初治 全世 InCo.es

壁を結合する

給湯室と前室の LGS 壁下地を、1 つにまとめま しょう。

- 「CAD 編集」タブをクリックして、「結合」 を選びます。
- 23 優先する壁から順にクリックします。

3D ビューを確認する

- ●「左右に並べて表示」をクリックします。 平面ビューと 3D ビューの 2 画面表示になります。
- 2 3D ビューでモデルを確認します。

マウスの右ボタンを押しながらドラッグすると 回転、マウスのホイールボタンを押しながらド ラッグすると移動が行えます。 ⇒ 導入マニュアル「基本操作編」を参照

- 確認が終了したら、平面ビューのツールバ ーをダブルクリックして最大化表示に戻し ておきます。
- ※ 以降の操作においても、入力したデータを 随時 3D ビューで確認しましょう。

2-7 柱を描く

壁の面に合わせて、柱を入力しましょう。

- 「建物設計」タブをクリックして、「柱」を 選びます。
- 2 入力モードが「1 点方向」であることを確認します。
- ③「配置基準」のチェックをはずし、「面芯」 を次のように設定します。

X:75 mm Y:75 mm

- ④ テンプレートから「RC 角」の「RC □600」 を選びます。
- ⑤ 柱の基準点として、X1 通りとY3 通りの交 点をクリックします。
- ⑥ 芯からずらす方向をクリックします。
- ⑦ 同様にして、右図のように残りの柱を描き ます(5か所)。

2-9 寸法線を描く

建具を描く 3-1 1 建具の設定を確認する 敷地・外橋 建物設計 専用設計ツール CADIE 検索したい語句を 2 ■ ■ 化粧材 * ■ 化粧材 ~ 建具・間仕切り 5 昇降 金物・飾り ゾーン 4] GL 🕛 1F 🔂 「建物設計」タブをクリックします。 Image: Image - 💡 🏒 G 建具-取付高自動設定 3 2 「建具・間仕切り」グループ名の横にある矢 ●窓は建具の上端基準、戸は下端基準 取付高の自動設定を有効にする 印をクリックします。 高さ基準 ◉ 上端 ○ 下端 のように、種別によって取付高を自 取付高 FL 2000.00 動設定するときは ON にします。 3 設定を確認して、「OK」をクリックします。 高さ基準 下端 窓の高さ基準と取付高は変更可能、 取付高 床什上 戸は固定です。 取付高の自動設定を有効にする: ON OK キャンセル エントランスの建具を描く

- ●「建具」をクリックします。
- 2 入力モードが「線分」であることを確認します。
- 3 プロパティを次のように設定します。
 テンプレート:初期値
 種別:ガラス戸
- ④ 開口高などを次のように設定します。
 開口高:2600 mm
 配置タイプ:中央開口幅
 幅:2700 mm
- 6 建具の始点、終点をクリックします。ここでは、通り芯の交点を指定します。
- 建具の外部方向をクリックします。
 通り芯間の中央に建具が描かれます。
- 8 同様にして、エントランスホールと風除室の間にも同じ建具を入力します。

※ エントランス建具の形状や絵柄などは、P.42 で設定します。

3 プランを描く 2

(○ × 2 標準 1/100 × 毎 レイヤッ 引き違い窓を描く 建具 F/-1-20= 2 1 テンプレートから「00 金属製窓」の 第日高 1100.00 mm 「2枚引き違い」を選びます。 配置タイプ • 💶 • 中央関ロ福 、 1800.00 mm 橋 186-5-3 2 開口高などを確認します。 終点逃げ 0.00 mm エントランスホール 風除室 開口高:1100 mm パロパティ (3) 配置タイプ:中央開口幅 金属製商 2枚引き通 幅:1800 mm ジャロジ 横すべり 19,674,49 ④ 通り芯の交点をクリックして、風除室に建 具を入力します。 始直逃门 0.00 mm 終点逃げ エントランスホール 風除室 プロパティ 00金属製造 2枚引き違い 4枚引き違い ✓ i目 ④ 同様にして、エントランスホールにも入力 4 します。 ガラリ ジャロジ 積すべり

建具

取付高 1F E

聞口斎

終点逃げ

プロパティ

00金属裂態

高さ基準 ④ 建具上端 ◎ 建具下端

5 2917 • 🚥 • 中央開口幅 🗸

66 打合せ室には、「幅」を「1600」に変更 して入力します。 建具の終点は、柱面を指定します。

外倒し窓を描く

- ① 入力モードを「1点」に変更します。
- し」を選びます。
- 3 「開口高」を「750」に変更します。
- ④ 入力位置と外部方向をクリックして、階 段室に建具を入力します。 ここでは、大まかな建具位置の確認が目 的のため、入力は任意の位置で構いませ ん。
- **6~8** 同様にして、WC(M)、前室、WC (W) にも入力します。

9 674 49

打合せ

終点は柱面

をクリック

給湯室

6

12 311 53

2000.00 mm

1100.00 mm

1600.00 mm

0.00 mm

▼ 1目

※ 建具位置の編集は、P.96 で行います。

建具の内/外について

建具の「内」「外」は、建具枠を割り付けるときに参照されます。 また、建具表を作成したときに、建具の内側が姿図に作図され、内側の部屋が 取付場所になります。

建具を選択したときに表示されるハンドルをクリックすると、建具の内側・外側、 また開き方向・吊り元の変更ができます。

片開きドアを描く

- テンプレートから「01 片開きドア」の「片 開き-金属(全面パネル)」を選びます。
- 2 「幅」を「650」に変更します。
- 3 入力位置と開く方向をクリックして、WC(M)の任意の位置に入力します。
- ④ 同様にして、WC(W)にも入力します。
- 6 給湯室には、「幅」を「750」に変更して
 入力します。
- 6 階段室には、「幅」を「900」に変更して 入力します。

③ ~ ク標準 1/100 ~ ジレイヤマ		
2011年月 余		
高さ基準		
1 指定点の高さを参照する		
2117歳 TF FL 0.00 mm 口高 2000.00 mm	WC(W) WC(M)	
播 650.00 mm		
70/771 A		
01片開きドア ~ 目	PS 即至 PS	
片開き-金属(下部ガラリ)	(人)] (二)	
片間さ-金属(上面ガラス) 片間さ-金属(全面ガラス)	柏汤兰	
片間さ-金属(全面パネル)		
月開き-木鍋(ト部ルフリ) 片間を 土橋(ト東ガラフ)		
무 초 초 !! 귀		
	5 給湯室	
高さ基準 ◎ 建具上端 ● 建具下端 段		
指定点の高さを参照する		
权行曲 1F FL 0.00 mm 2		
新日本 2000.00 mm	打合せ室	
I插 900.00 mm		
プロパティ ネ		
01片開きドア v III Y2		
片開き-金属(下部ガラリ) ^		
F開き-金属(上国刀フ人) 片聞き-金属(全面ガラス)	6	/
片間き-金属(全面パネル)		
片聞き-木調(下部ガラリ) 片聞き-木環(上面ガラス)	階段室	エントランスホール
→ 開身 → 開 (本至 H = 7) V	(10,000)	
T 🗄 🤞	[幅:900]	
会 Color*品 法現 €010		
名称 片開き 金属 (全面バネル) … へ		
記号 世号 0 11		
(TRD) may a film		

親子ドアを描く

- テンプレートから「02 親子ドア」の「親子 - 金属(全面パネル)」を選びます。
- 2 入力位置と親扉の開く方向をクリックして、打合せ室の任意の位置に入力します。
- ・
 ・
 ・

 ・
 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

引き違い窓を複写する

エントランスホールと風除室の引き違い窓を 事務室に複写しましょう。

- 12 選択モードを「ボックスイン」に変更します。
- 3 右図のように、エントランスホールと風除 室の引き違い窓を範囲選択します。
- (4)「CAD 編集」タブをクリックして、「複写」
 を選びます。
- ※ 右クリックして、「基本編集」メニューから「複写」 を選んでもかまいません。 (風) (国) (2010)

~	·	
사	選択	- 花前
εųζ	クルーノ選択	. · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
۰	++()U/U(C) 削除	(1000 回転移動
š	切り取り コピー	反転
1	スポイト	- 被写

- ⑤ 複写の基準点として、Y1 通り線上の点をク リックします。
- 7 複写先として、Y3 通り線上の点をクリック します。

- 89 複写した引き違い窓の片方を選択しま す。
- 「内外反転」のハンドルをクリックします。
 建具の内側・外側が入れ替わります。

3-2 壁を編集する

壁を削除する

事務室右側はカーテンウォールにするため、壁 を削除しておきましょう。

12 右図の壁を選択します。

🚯 Delete キーを押します。

	定してくだ	きい。 (ドラッ	/) 範囲選択	[Ctrl] 選択追加	ll·解除			Ξ 📴 🗋	R 8 8	71 0 - 1) - ") - ("	· ~ 💡 🛓
作 🗙 🍳 🗡 🔪 井 > 联	[P #7	ह <u>।</u>	F 位 /	(ック) 通常								
③ ~ 🧷 標準 1/100 🔹 🥌 レイヤ~												~
∰ ×	73			/						f		
当 [7] 適用											450.0	
基本 Color・高 法規 その他										1		
名称 RC t=150									- Z ,	/		
記号 RC 番号 0												
形状·形態												
構造 構造 *											· ·	
壁種別 RC *												
☑ 耐力壁												
厚さ 150.00 mm					事務室				R 8	s • *		
充填断熱材					1.100		3		1			
						(De	elete 🕈	-)			
コマンドコレクション ※							~		1		4	
部材追従 ^											. \$	
✓ 平面環境を有効にする(仕上等)												
● 壁芯 ○ 壁面												
 		-	1 -									
端点編集 ● 平行移動 ○ 伊稲												
34、壁·仕上見付編集	¥2	11				/b	¢					
					· · ·					8	· [•]	
□ セットバック										II & I		-

壁を伸縮して壁厚を変更する

- Y3 通りの袖壁を選択します。
- 2 補助寸法線上にマウスカーソルを移動し、 矢印が右向きの状態でクリックします。
- 3 エディットボックスに「1725+1000」と 入力して Enter キーを押します。
- ④ プロパティの「Color・高」タブをクリックします。
- 6 配置基準を「左寄」に変更します。
- ⑥「テンプレート割り当て」をクリックして、「RC」の「RC t=200」を選びます。
- ⑦「適用」をクリックします。
 壁の入力方向の左側を基準にして、壁厚が
 150 ⇒ 200 mmに変更されます。
- 8 同様にして、Y2 通りの袖壁も長さと壁厚を 変更します。
 長さ:1725 ⇒ 2725 mm
 壁厚:150 ⇒ 200 mm
- 9 Y1 通りの袖壁は、15000 ⇒ 16500 mmに 伸縮します。

ます。

きます。

2~4 階を描く 3-3 1 ▲ 検索したい語句を 1階のデータを2階に複写する • 住主仕様
建具枠 建具件 建具件様 躯体開口 セットバッ 1
 リスト
 生生物
 建具中 注見仕様 感対 割付

 リスト
 生生の
 速具

 40
 GL
 IF
 ①

 日本
 マーン
 第
 マーン
 凡例 ラベル 寸法線 引 浜福集 「専用設計ツール」タブをクリックして、 日平面 1F 습 ∥標準 1/100 × 0. 6 「階複写」を選びます。 🙀 階複写 r : ▲ 又 躯体 ▲ 又 桂 又 棲造 マ ▲ 又 壁 又 RC マ U GS マ 2 複写元を「1F」、複写先を「2F」に設定し 搜写元 weaw WOOM 複写先 PS **2** 事務室 ✓ 建具
 ✓ 建具
 ✓ 建具
 ✓ ガラス戸 袋
 ✓ ガラス窓 袋 8 複写する部材を選びます。 2F ここでは、「汎用2D」をOFFにし、それ 打合せ室 ✓ フラッシュドア ♥
 ✓ 出入口開口枠 ♥ V 以外はチェックが ON の状態にします。 ▲ V ブラン・単体規定 V 荃準芯 V . ג-אג 🗸 エントランスホール 階段室 風除雪
 ○
 3
 3
 7
 2
 7
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1
 1< ④「全範囲複写」をクリックします。 ※ 複写する範囲を平面ビューで指定することもで 5,500 9,500 全範囲複写 終了 4 5 ⑤「終了」をクリックします。

⑥「上階へ」をクリックして2階を表示しま す。2D汎用データや寸法線以外のデータ が複写されたことを確認できます。

2階のプランを変更する

室名を変更する

- 12「風除室」「エントランスホール」の室名 を変更します。 ⇒ 操作方法は P.19 参照
- 作文《ダン·田 > 設 印平面 2F 合 バック 通常 ⑦ ∽
 / 標準 1/100 ∨ *≝* レイヤ・ スペース 打合せ室 1 1 1 1 風除室 ⇒ 待合コーナ-Color・描画 法規 その他 吹抜 基本 名称 廊下 記号 18m^{*} 形態 内部非居室 2 階段室 待合 一 天井直仕上
 一 床直仕上 1 天井高 2F ¥ FL+ 2700.00 mr 2700.00 mm 床面からの高さ 床高 2F FL± 0.00 mm エントランスホール ⇒ 廊下 コマンドコレクション â

階をまたぐスペースの面積算定について

今回は、1 階で入力した階段室の天井高を変更して4 階までひと続きの空間としています。 このような階をまたぐスペース(多層設定スペース)では、床面積を入力階のみで算定するか、全階で算定するかをプロパティの「法規」 タブで設定します。

当 レイヤ •

打合せ家

16.5m

階段室 💊

🖂 🐻 🗔 🖂

壁・建具を削除する

- 12 選択モードが「ボックスイン」の状態で、 廊下と待合コーナー間の壁と建具を範囲選 択します。
- **34** Ctrl キーを押しながら、待合コーナーの 建具と給湯室の建具を選択します。
- 5 Delete キーを押します。

給湯室の建具を描く

- 「スポイト」をクリックします。
- 2 WC(W)の外倒し窓をクリックします。 同じプロパティの建具を入力できる状態に なります。

3 入力モードを「1点」にして、給湯室 に外倒し窓を入力します。

ここでは、大まかな建具位置の確認が目 的のため、入力は任意の位置で構いませ ん。

⇒ 操作方法は P.26 参照

ローパーティションを描く

廊下と待合コーナーの間にローパーティションを入力しましょう。

- ①「建物設計」タブをクリックして、「パーテ ィション」メニューから「ローパーティシ ョン」を選びます。
- 2 入力モードが「線分」であることを確認し ます。
- 「50 見込」を選びます。
- ④ パーティションの始点として、Y1 通りの壁 面とスペース線の交点をクリックします。
- ⑤ エディットボックスの「距離」に「1800」 と入力します。
- ⑥ 終点として、スペース線上の点をクリック します。

40 GL 2F 合 超気波及支払指定してください。 (15-50 総局道法 (CH) 三部 」 作 × ペ ダ ヽ 井 > 一 路 10 平面 ○ 2F 合 バック 通

₩ P平面 2F 1/157 通常

3 プランを描く 2

FIX を描く

参照してください。

下端高さを指定して、待合コーナーに FIX 窓を入力しましょう。その後、立面ビューで上方向に FIX 窓を複写しましょう。

 GLOOBE
 ホーム
 数地・外構
 建物設計
 専用設計ツール
 法規・チェック
 C A D 編集
 選択・表示
 チーム
 ● 「建具・間仕切り」 グループ名の横にある矢 印をクリックします。
 (1) GL
 GL
 2F
 合
 始点を指定してください。
 2 「取付高の自動設定を有効にする」を OFF にして、「OK」をクリックします。 ⇒ P.25 参照 敷地・外機 建物設計 専用設計ツ−ル 3 選択·表示 CAD編集 チーム 3 「建具」 をクリックします。 躯体 建具・閉什切り 思論 ④ 入力モードを「線分」に変更します。 40 GL ↓ 2F ☆ 外部方向を指定してください 日平面 🖓 2F 🕜 バック 通常 日作 ✓ 標準 1/100 ▼) DY *当* レイヤ • ⑤ テンプレートから「00 金属製窓」の「FIX」 4 <u>18</u> を選びます。 L \ J - 8 🛛 = 6 ○ 建具上端 ④ 建具下端 高さ基準 ⑥ 高さ基準などを次のように設定します。 900.00 mm 取付斎 FL 関口商 500.00 mm 高さ基準:建具下端 記置タイプ • 💶 • 始点開口福 🔹 待合コーナ-下 500.00 mm 取付高: 2F FL+900 mm 始占冰げ 750.00 mm 開口高:500 mm 5 '0/(74 配置タイプ: 始点開口幅 0金属製家 2枚引き違い 4枚引き違い 幅:500 mm 始点逃げ:750 mm 78 通り芯の交点をクリックして、待合コー ナーに FIX を入力します(2か所)。 ⇒「配置タイプ」については、ヘルプの「建具」を

2 3 建具-取付高自動設定

高さ基準 下端

▲ 化粧材 *

Ł

庆·驶而

7

取付高の自動設定を有効にする

№ 化粧材 *
 № カタログ部品
 浄 汎用3D *
 ※ 切り

☆ 検索したい語句を

~ 高さ基準 ● 上端 ◎ 下端 取付高 FL 2000.00 mm

FIX を複写する

- 「ビューの切り替え」をクリックして、「立 面」を選びます。
- 2 東側の立面ビューを表示していることを確認します。
- 34 選択モードが「ボックスイン」の状態で、2 階の 2 つの FIX を範囲選択します。
- 「CAD 編集」タブをクリックして、「複写」
 を選びます。
- ⑥「ドラフタスナップ」(⇒ P.13 参照) が ON になっていることを確認します。
- 3 エディットボックスの「距離」に「1000」 と入力します。
- マウスカーソルを上方向に移動して、ドラ フタスナップ線上の任意の点をクリックし ます。
- 10 複写できたら、Esc キーを押します。
- (1)「ビューの切り替え」をクリックして、「平 面」を選びます。

2 階のデータを 4 階に複写する

- ●「専用設計ツール」タブをクリックして、「階 複写」を選びます。
- 2 複写元を「2F」、複写先を「4F」に設定します。
- ③「全範囲複写」をクリックします。
- ④「終了」をクリックします。
 2階のデータすべてが4階に複写されます。

3-4 カーテンウォールを描く

1 階 FL から R 階パラペット天端までの高さのカーテンウォールを描きましょう。

- 1 階を表示します。
- 「建物設計」タブをクリックして、「CW」
 を選びます。
- 3 入力モードが「線分」であることを確認 します。
- ④ テンプレートから「計画用」の「見込 70 標準」を選びます。
- 「上端」の「FL」の部分をクリックして「パ ラペット天端」に変更します。
 上端:Rパラペット天端 0 mm
- う カーテンウォールの始点、終点をクリックします。ここでは、壁面と基準芯の交点を指定します。

「階設定」でR階にユーザーレベルを設定したため(⇒ P.10)、カーテンウォー ルの上端高として「パラペット天端」を選択できます。

なお、「階設定」でユーザーレベル「パラペット天端:600 mm」の値を変更すると、 そのレベルを参照しているオブジェクトの高さも自動的に変更されます。

3-5 スラブを描く

スペースを参照して1階のスラブを描く

- 「スラブ」をクリックします。
- 2 入力モードを「要素範囲参照」に変更します。
- 3 要素参照で「スペース領域」が選ばれていることを確認します。
- 子ンプレートから「RC」の「RC t=150」
 を選びます。
- 5 分類を「土間」に変更します。
- スペースがすべて含まれるように作成範囲を指定します。
- 「床優先表示」に切り替えます。
 スペースを参照して床スラブが入力され
 たことを確認できます。

2 階・4 階のスラブを描く

- 🚹 2 階を表示します。
- 2 分類を「スラブ」に変更します。
- 3 1階と同様にして、スラブを入力します。 階段室は4階までひと続きの空間になっているため(⇒ P.19参照)、階段室部分は抜いた状態でスラブが配置されます。

454 4 階を表示して、スラブを入力します。

3-6 屋根まわりを描く

屋根を描く

下階をバック表示する

- 🚺 R 階を表示します。
- ②「バック」をクリックします。
- ③ 次のように設定し、「OK」をクリックします。

表示方法選択:下階 要素参照の対象とする:ON

基準芯を描く

ここでは、マリオンの逃げを考慮して、カーテ ンウォールから 200 mm離れた位置に基準芯を 描きましょう。

- 「基準芯」をクリックします。
- 2 入力モードを「要素参照」の「平行線」に 変更します。
- 3 余長を「0」に変更します。
- 5 基準芯を描く方向をクリックします。
- エディットボックスの「間隔」に「200」と
 入力して Enter キーを押します。
- ⑦ 最後に、Esc キーを 2 回押します。

屋根を描く

- 「陸・傾斜屋根」をクリックします。
- 2 入力モードを「多角円形」に変更します。
- ③ テンプレートから「意匠_シート防水」の「シ ート防水」を選びます。
- ④ 各通り芯(または基準芯)の交点を順にク リックして、最後に Enter キーを押します。

3 プランを描く 2

パラペットを描く

- ①「壁」メニューから「パラペット」を選び ます。
- ②「ドラフタスナップ」(⇒ P.13 参照)が ON になっていることを確認します。
- 3 入力モードを「連続線(円弧可)」に変更 します。
- ④ 配置基準を「左寄」に変更します。
- ⑤ テンプレートから「RCパラペット」の「RC t=180(防水あご詳細形状)」を選びます。
- ⑥ パラペットの始点として、X2 通りと下階 の外壁線の交点をクリックします。
- 7 2 点目以降は、下階の外壁線の交点 (カー テンウォール部分は基準芯と外壁の交 点)を順にクリックします。最後に、始 点と同じ位置をクリックして、Enter キー を押します。

袖壁を描く

- 「壁」 メニューから「壁」を選びます。
- 2 入力モードを「線分」に変更します。
- 3 上端高を「R パラペット天端 0 mm」に 変更します。
- 4 配置基準を「左寄」に変更します。
- G テンプレートから「RC」の「RC t=200」 を選びます。
- 6~8 右図のように、下階の外壁線上に 袖壁を入力します。

階段室

ee nu 防水アゴあり 部位 壁 防水アゴ 笠木

.

基本 Color・高 法規 その他

1 89.

4-1 カーテンウォールをデザインする

- ⑦ 入力モードを「枠属性一括配置」に変更します。
- ・
 ・
 ・

 ・
 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・
- 9 テンプレートから「見込 70 標準枠」の「縦 枠マリオン一体枠(145 方立て)」を選びま す。
- 🔟 カーテンウォール内をクリックします。

受け材を入力する

間隔を指定して入力する

- 「受け材」をクリックします。
- 2 入力モードを「既存参照配置」に変更します。
- 3 テンプレートから「見込 70 標準枠」の 「60×75(トランザム)」を選びます。
- ④ 断面ビューツールバーをクリックします。
- 5 間隔(ここでは「1000」)を入力します。
- ⑤ 基準の部材として下枠をクリックします。 下枠から1000 mmの位置に受け材が配置されます。
- 7 続けて、間隔に「1700」と入力します。
- ③ 基準の部材として、入力した受け材をクリックします。
- ・
 同様にして、右図の位置に受け材を入力します。

4 外観をデザインする

本数を指定して入力する

- 入力モードを「等間隔配置」に変更します。
- 2 取り合いと本数を設定します。 取り合い:縦勝ち 本数:5本
- 3 テンプレートから「見込 70 標準枠」の「マ リオン一体枠(145方立て)」を選びます。
- 45 受け材の開始位置と終了位置をクリック します。ここでは、垂直方向の受け材を入 カするので、カーテンウォールの上端と下 端をクリックします。
- ⑥ 受け材の位置を確認してクリックします。

CAD編集 選択・表示 チーム

カーテンウォール環策

- 区画」をクリックします。
- 2 入力モードが「新規」であることを確認し ます。
- 3 区画のプロパティを設定します。 種別:縦すべり タイプ:ガラス 本体参照(ガラス・パネル): ON
- 4 右図の区画をクリックします。

種別: 複層

きます。

内パネル Color3D:白

枠外をクリックすると、

その行をまとめて設定で

6 開き方向を変更して、右図の区画をクリ ックします。

専用設計ツール 1 チェック

建物設計

検索したい語句を、

 「閉じる」をクリックします。
 カーテンウォールの形状やプロパティの区 画種別などが変わったことを確認できます。

садя 9 訳·表示 チーム

較地·外檯 建物設計

専用設計ツール

法規・チェック

カーテンウォール損失

全体幅を変更する

カーテンウォールの縦枠が壁に食い込んでい るので、全体幅を調整しましょう。

- 補助寸法線上にマウスカーソルを移動し、
 矢印が左右に表示されている状態でクリックします。
- 2 エディットボックスに「6750-100」と入 カして Enter キーを押します。

4-2 メンテナンスデッキを描く

- メンテナンスデッキを 4・R 階に複写する
- ●「専用設計ツール」タブをクリックして、「階 複写」を選びます。
- 2 複写元を「2F」、複写先を「4F」「R」に設定します。Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数選択できます。
- 34 複写する部材を選びます。
 ここでは、「全オフ」をクリックして、「水
 平ルーバー」のみにチェックを付けます。
- ⑤「全範囲複写」をクリックします。
- 6 「終了」 をクリックします。
- ⑦ 4 階、R 階を表示して、メンテナンスデッキ が複写されたことを確認します。

4-3 エントランス建具をデザインする

建具編集を開く

- 1 階を表示します。
- 23 風除室の建具を選択します。
- ④ 右クリックして、「建具編集」を選びます。
 「建具編集」タブが開きます。

選択·表示 勤地·从梅 専用設計ツール 法規・チェック CAD 編集 チーム ☆ 検索したい語句を 凡例 2 デザイン編集 一括編集 1 R [Ctrl] 選択追加・ II 30 II 🗄 💽 🗄 = = 📬 🔟 = | 🗢 = | 🤊 = (= = | 💡 🥌 日平面 (1F) パック 通常 建具 4 1 1 1 1 WCXM 基本 Color・高 法規 その他 名称 未確定 ↓ 選択 国↓ グループ選択 記号 [當号 PS 102 種別 ガラス戸 キャンセル(C) 参 削除 給湯室 Esc Delete -骨材質 ※ 切り取り □」□ピー 取付位置 Ctrl+X 取付基準 芯付 Ctrl+C 477セット [形状・形態・ 枠見込 打合せ室 0.00 mm 1 7. T. T. T. ₩ 最近使った コマンド 階複写 3 100.00 mm 8±30 屏·障子見込 35.00 mm マ フィルタ 参 表示パレッ Fix 区面種別 階段室 • 🛚 🛣 再表示 フィット コマンドコレクション 補助寸法 ● 壁芯○ 壁面
5, 500 9,500 15,000

建具編集と建具見付編集

建具のデザインは、「建具見付編集」でも行う ことができます。

建具の形状や絵柄が決まっていて、建具周辺の 状況を考慮する必要がない場合は「建具見付編 集」を選びます。

3D・断面・平面ビューで建具周辺の状況を考 慮して編集したい場合は「建具編集」を選びま す。

4 外観をデザインする

外枠をつける

- ●「外枠」をクリックします。
- 入力モードが「枠属性一括配置」で、すべての枠属性が ON になっていることを確認します。
- 3 見付幅(ここでは「40」)を設定します。
- 4 建具内をクリックします。

無目・方立を入力する 「無目・方立」をクリックします。 入力モードを「既存参照配置」に変更します。 3 単目目回口目目にのです。 3 単目目回口目目にのです。 3 単目目回口目目にのです。 3 単目目回口目目にのです。 3 単目目回口目目にのです。 取り合い、配置間隔などを設定します。 取り合い:縦勝ち 配置間隔:内内

- 配置方法:縦横断
- ④ 見付幅(ここでは「100」)を設定します。
- ⑤ 断面ビューツールバーをクリックします。
- 6 間隔(ここでは「2100」)を入力します。
- ⑦ 基準の部材として下枠をクリックします。 下枠から2100 mmの位置に無目が配置され ます。

続けて、方立を入力しましょう。

- 8 見付幅を「60」に変更します。
- ⑨ 断面ビューツールバーをクリックします。
- 🔞 間隔に「450」と入力します。
- 1 基準の部材として縦枠をクリックします。

12 同様にして、反対側にも方立を入力します。

プロパティ 初期値

形状舞台

見付

₽ 🚠 👌

60.00 mm

エレトランスホ・

11

450

12

. TB ∓a J IF ① パック 通知

風除室

建具区画を割り当てる

- 「建具区画」をクリックします。
- 2 入力モードが「新規」であることを確認し ます。
- 3 テンプレートから「両開き(スチール類)」 の「フラッシュ戸」を選びます。
- 4 右図の区画をクリックします。
- ⑤ テンプレートから「FIX (スチール類) | の 「ガラス窓・戸」を選びます。
- 6 右図の区画をクリックします。

建具区画のテンプレートについて

建具区画のテンプレートは、それぞれ「材質共通」「アルミ類」「ス チール類」「木類」の材質ごとに登録されています。これらは、材 質によって「区画断面詳細設計」の枠形状や無目方立形状が異な ります。

例えば、「・・・(スチール類)」と「・・・(アルミ類)」のテンプ レートを使用した場合、詳細表示のときの表現は右図のようにな ります。

⇒「区画断面詳細設計」については、ヘルプおよび目的別マニュ アル「扉・障子詳細表現カスタマイズ編」を参照

6 F

🔍 絵柄

建具の絵柄を編集する

絵柄の編集画面を開く

- 「絵柄編集」をクリックします。
- 2 編集する区画(ここでは両開き戸)をクリ ックします。 「絵柄」ウィンドウが開きます。

4 外観をデザインする

補助線を描く

扉にガラスの領域を追加しますが、作業しやす いように補助線を入力しておきましょう。

- ●「平行」メニューから「始終点指定平行線」 を選びます。
- 2 基準として、扉の上辺をクリックします。
- 3 補助線の始点、終点位置をクリックします。
- ④ 間隔に「100」と入力して Enter キーを押 します。
- ⑤ 最後に、Esc キーを 2 回押します。
- 6 同様にして、右図のように補助線を入力します。

4 外観をデザインする

ガラスの領域を追加する

- 「建具領域 | をクリックします。
- 2 入力モードが「矩形」であることを確認し ます。
- 3 次のようにプロパティを変更します。 種別:ガラス 任意指定:ON Color3D:ペールブルー(透過・標準色) 見込:値指定 5 mm
- 45 補助線の交点をクリックして、右図のよ うにガラスの領域を入力します。

選択しにくいときは、把手付近にマウスカーソ

矢印キーでリストから「把手」を選んで Enter

3 配置基準を「中央」に変更します。

把手のプロパティを変更する

12 右図の把手を選択します。

キーを押します。

幅 X:20 mm

幅Y:150mm

も変更します。

⑤「適用」をクリックします。

6 同様にして、もう一方の把手のプロパティ

す。

把手の配置について

「把手」メニューでは、把手の形状を指定して把手を配置することができます。

汎用オブジェクトで任意の 3D 形状のオブジェクトを作成してテンプレート登録しておくことで、把手として配置することができます。 ⇒ 汎用オブジェクトの作成方法については、ヘルプ参照

寸法を削除する

- 「寸法編集」メニューから「寸法クリア」を 選びます。
- 2 確認画面で「はい」をクリックします。 すべての固定寸法やW・H分割が削除され ます。

- 「寸法追加」をクリックします。
- 2 入力モードを「W・H分割」に変更します。
- ❸「下」を「900」に設定します。
- 4 建具をクリックします。
- 6 確認画面で「はい」をクリックします。 下辺から 900 mmの位置で寸法が固定されました。

内面 外面

3

内面

包面

×

100.00 mm

OK キャンセル

G 寸法

固定

ガラス領域の寸法を固定する

- 1 入力モードを「固定寸法」に変更します。
- 2 右図のように、固定する寸法の始点、終点 をクリックします。始点は、指定した箇所 に一番近い建具の端となります。
- ③「固定」の寸法値を確認して、「OK」をクリ ックします。
- ④ 同様にして、残りの寸法も固定します。

□ **F × ペ / ヽ** 丗 > ~ - | ₩ ♂ - /

≌94 寸法追加 ┣━**4** •★•

µ²⁰⁰4 寸法追加 |→→ |+★+|

絵柄の編集画面と建具編集を閉じる

- 「閉じる」をクリックします。
- 2 確認画面で「はい」をクリックします。 「建具編集」タブに戻ります。
- 3 「閉じる」をクリックします。 入力画面に戻ります。

...

0.00 mm

100.00 mm

連定

DOBE ホーム

建具

記号 種別 ガラス戸

 骨材質

 取付位置

 取付基準
 芯付

オフヤット

形状・形態 枠見込

扉·障子見込

区面種別 コマンドコレクション

 通用
 通用

 万本
 Color・高

 名称
 未確定

좋음

數地·外構

建具を複写する

建具のプロパティを登録する

- プロパティを次のように設定します。 名称:両袖 FIX 両開きドア 骨材質:スチール
- 適用」をクリックします。

エントランスホールの建具に複写する

- エントランスホールの建具を選択します。
- 2「テンプレート割り当て」をクリックして、 「開いているプロジェクト」の「両袖 FIX 両開きドア」を選びます。
- ③「適用」をクリックします。 風除室と同じプロパティの両開きドアが割 り当てられます。

4-4 エントランス庇を描く

庇を描く

🧷 標準 1/100 👻

断面ビューを確認する

- 平面ビューツールバーの「断面を開く」を クリックします。
- 2 切断位置の始点、終点、見る方向の順にク リックします。 指定した位置の断面が表示されます。

(新画を描く 余 (新画を描く 余 (本) 「「美」 ↓ ↓ (明画を二 (明)))))))))))))))))	2 <u>介面1</u> 待合口—ナ—		
	日本 0 2 0 102 8 〒面1 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■ ### 2F	70-751 blac.blac.blac 1 1 1

※ 参考用で作図が不要な断面線は、「図面不出 力」を ON にしておくと、図面の平面図、 平面詳細図で作図されません。

参照階の設定を変更する

3 階は 2 階のデータを参照しているため、不要 な庇が表示されます。庇を参照データからはず しましょう。

- 12 断面ビューから3階の参照階のデータを 選択します。
- 3 プロパティの「詳細」をクリックします。
- ④「金属・防水系屋根(陸・傾斜)」を OFF にして、「OK」をクリックします。
- ⑤「適用」をクリックします。
- 「ビューの切り替え」をクリックして、3Dビューに切り替えておきます。

仕上を貼る 5

内外の仕上や下地などの仕様を検討して、内部、外部に仕上を貼りましょう。

• オブジェクト

GLOOBE では、仕上データを独立した部材として持っています。 各室や外部の仕様を仕上表の形式で検討し、 そこで設定した内容で仕上データを発生さ せることができます。 10-

CAD編集

選択·表示 チーム

一括標集

専用設計ツール 法規・チェック

デザイン標準

建具

内部の仕上仕様を検討する

仕様を自動で割り当てる

- ①「専用設計ツール」タブをクリックして、「仕 上仕様 | を選びます。 「仕様計画 – 仕上仕様 | ウィンドウが開きま す。
- 2 「階」をクリックします。
- 3「全オン」をクリックして、「OK」をクリッ クします。 全階の室が表示されます。
- ④「室仕様割り当て」をクリックします。
- ⑤ テンプレートから「■モデル入門チュート リアル用」の「Office」を選びます。
- ⑥「自動割り当て」をクリックします。 テンプレートに登録されている室とスペー スの「室名(基本)」が同じ場合に、仕様が 割り当てられます。

「室名(表示名)は、スペースが別名表記になっ ている場合の表示名です。

7 確認画面で「OK」をクリックします。

右クリック

列の固定解除

WC (W)

<u>変名 (基本)</u>変記号 列の固定

床高(mm) 天井高(mm)

SL±0.00

FL±0.00

列の固定

18

示された状態になります。

室名(表示

WC (M) WC (W)

5 仕上を貼る

同じ仕様を割り当てる

室名が違っても、テンプレートの室と同じ仕様 でよい場合は、続いて次のように操作します。

- テンプレート内の室(ここでは「廊下」)を クリックします。
- 2割り当てる室のセル(ここでは2階と4階の「待合コーナー」)をクリックします。
- 3 終了したら、「閉じる」をクリックします。

-	+		床			巾木			<u>9</u>			翅縁			天井
層	皇名(表示名)	仕上名称	仕上厚(mm)	素材	名称	断面寸法	素材	仕上名称	仕上厚(mm)	素材	名称	断面寸法	素材	仕上名称	仕上厚(mm)
F	給湯室	ビニル床シ	2.00		ソフト中木H60	1.2×60		ビニルクロス	2.00		樹脂製見切縁	10×3		化粧石膏ボード	12
	事務 4	多/ルカー	6.50	CONTRACTOR OF	ソフト中木H60	1.2×60		撥水剤	1.00	101010	樹脂製見切縁	10×3		岩線吸音板	12
		111.7	6.50	STATUTE OF	ソフト中木H60	1.2×60		ビニルクロス	2.00		樹脂製見切縁	10×3		岩線吸音板	12
	打会世友	(タイルカー	6.50		V7ト巾木H60	1.2×60		ピールクロス	2.00	1.01.01.01.0	相相 말 주 다 나가 나라.	10×3		美摇嗓音板	12
	待合コーナー		0.00	なし		形状詳細	なし		0.00	なし		形状詳細	なし		C
1	廊下	タイルカー	6.50	AVATA19	ソフトの木H60	1.2×60		撥水剤	1.00	and the second second		10+3		岩湖田会加	12
	00								G 72	ブレート書	明当て				
									テンプレ-	トを選択	し、割り当てるセル	1.70	ださい		
	肥下								■モデル	入門チョー	-トリアル田 -	目を下			用5(寸
F	PS	allow an a	0.00	なし		形状評細	ಜರಿ		Office			ing line i	_		
	WC (M)	ビニル味タ	2.00	63636363	ステンレス中	1.2×60		不熔化粧	onice			- 打会世纪			「夏夏湯
	WC (W)	ビニル床タ	2.00	63636363	ステンレスの	1.2×60		不熔化粧				#	-		2 8
	和冶五	ビニル床シ	2.00		ソノトの木H60	1.2×60		211/202				事務安			
	爭扬至	91ルカー	6.50	9.19.19.19	ソフト巾木H60	1.2×60		撥水剤							
	約至	タイルカー	6.50		ソフト中木H60	1.2×60		ヒニルクロス				できた			
r,	打合世室	9110	6.50	1000000	ソフト由木H60	1.2×60		ビニルクロス				「自殺生	75-1		
	待合コーナー		0.00	なし		形状詳細	なし					101-00	XIII-IV		
L		LARK IL THE	6.50	INTERNE	ソフト印木H60	1.2×60		微水剤				WC.			2
	郎下	211121 m											_	自動部	957 開 じ
	第下 市名(本元名)	717877	床			巾木			랖			超縁		自動部	り当て 第1 天井
ł	廊下 室名 (表示名)	仕上名称	床 仕上厚(mm)	素材	名称	巾木 断面寸法	素材	住上名称	璧 仕上厚(mm)	素材	名称	超線 断面寸法	素材	自動家 仕上名称	リ当て 開し 天井 仕上厚(mm
F	廊下 室名 (表示名) 給湯室	ビニル床シ	床 仕上厚(mm) 2.00	素材	名称 ソフト中本H60	巾木 断面寸法 1.2×60	素材	住上名称 ビニルクロス	型 仕上厚(mm) 2.00	素材	名称 樹脂製見切縁	2回線 断面寸法 10×3	素材	 自動家 仕上名称 化粧石膏ボード 	リ当て 開し 天井 仕上厚(mm 1:
t F	彫 下 室名 (表示名) 給湯室 事務室	仕上名称 ビニル床シ… タイルカー…	床 仕上厚(mm) 2.00 6.50	素材	名称 ソフト中木H60 ソフト中木H60	市木 断面寸法 1.2×60 1.2×60	素材	仕上名称 ビニルクロス 撥水剤	壁 仕上厚(mm) 2.00 1.00	素材	名称 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁	超線 断面寸法 10×3 10×3	素材	自動要 住上名称 化粧石膏ボード 岩線吸音板	り当て 閉じ 天井 仕上厚(mm 1: 1:
F		仕上名称 ビニル床シ… タイルカー… タイルカー…	床 住上厚(mm) 2.00 6.50 6.50	素材	名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60	巾木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材	住上名称 ビニルクロス 撥水剤 ビニルクロス	登 仕上厚(mm) 2.00 1.00 2.00	素材	名称 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁	超線 断面寸法 10×3 10×3 10×3	素材	自動部 仕上名称 化粧石膏ボード 岩線吸音板 岩線吸音板	り当て 閉し 天井 仕上厚(mm 1. 1. 1.
	 起下 室名 (表示名) 抽湯室 事務室 新室 紅今北宮 	仕上名称 ビニル床シ… タイルカー… タイルカー… タイルカー…	床 仕上厚(mm) 2.00 6.50 6.50	素材 (2003) (1000)(1000) (1000)(1000) (1000)(1000)	名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60	巾木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材	住上名称 ビニルクロス 投水剤 ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス	壁 住上厚(mm) 2.00 1.00 2.00 2.00	素材	名称 樹脂製見切線 樹脂製見切線 樹脂製見切線 樹脂製見切線 樹脂製見切線	222禄 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	自動等 住上名称 化粧石両ボード 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板	リ当て 閉じ 天井 仕上厚(mm 1) 1) 1)
	 原下 室名(表示名) 総造室 神弦室 前室 打合北梁 1643-7- 	住上名称 ビニル床シ… タイルカー… タイルカー… タイルカー…	床 住上厚(mm) 6.50 6.50 6.50 6.50	素材 1898/1998 1999/1999 1999/1999 1999/1999 1999/1999	名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 リフト巾木H60 リフト巾木H60 ソフト巾木H60	市木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材	住上名称 ビニルクロス 扱水剤 ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス 酸水剤	登 仕上厚(mm) 1.00 2.00 2.00 1.00	素材	名称 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁	選縁 断置寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	自動要 住上名称 化粧石膏素-ド 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板	リ当て 東井 仕上厚(mm 1 1 1 1 1 1
	膨下 室名 (表示名)	仕上名称 ビニル床シ タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー	床 住上厚(mm) 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50	素材 National National National National	名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60	市木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材	住上名称 ビニルクロス 撥水剤 ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ジン剤 数水剤	登 仕上厚(mm) 1.00 2.00 1.00 1.00 1.00	素材	名称 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁	選縁 断置寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	自動要 住上名称 化粧級吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板	リ当て 天井 仕上厚(mm 1 1 1 1
	 版下 室石(表示名) 総示室 芋秸豆 芋秸豆 茸豆 ゴム会北窓 「合白ーナー (合白ーナー 	住上名称 ビニル床シ タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー	床 住上厚(mm) 2.00 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50	素材 1898/999 1999/1999 1999/1999/1999 1999/1999/1999 1999/1999/1999 1999/19900/1999/1999/1999/1999/19900000000	名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60	中木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材	住上名称 ビニルクロス 被水剤 ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス 脱水剤	壁 仕上厚(mm) 2.00 1.00 2.00 2.00 1.00 1.00	素材	名称 考加與見切縁 考加與見切縁 考加與見切縁 考加與見切縁 考加與見切縁 考加與見切縁 補調美見切縁	超線 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	自動部 住上名称	リ当て 天井 仕上厚(mm 1 1 1 1 1
F	 版下 室名(表示名) 総湯室 辛務室 新室 146出室 146出 <	住上名称 ビニル床シ タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー	床 住上厚(mm) 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50	素材 1888/898 1999/999 1999/1999 1999/999 1999/1999/1999 1999/1990/1999/1990/1999/19900/1000/1000/1000/1000/100000	名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60	市未 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材	住上名称 ビニルクロス 撥水剤 ビニルクロス ビニルクロス 撥水剤 熱水剤	璧 仕上渾(mm) 1.00 2.00 2.00 1.00 1.00	素材	名称 耐脂製見切縁 耐脂製見切縁 耐脂製見切縁 耐脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁	照線 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	自動會 仕上名称 化粧石膏市。 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板	リ当て 天井 住上厚(mm 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1:
F	版 F 室名 (表示名) 結湯室 中務室 打な此業 「行会出業 「 「 「 二 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	セレニタキャンション セレニタキャン ケールホシー タイルカーー タイルカーー タイルカーー タイルカーー	床 仕上厚(mm) 2.00 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 0.00	素材 1899500 19995000 19995000 199950000000000	名称 ソフト中未H60 ソフト中未H60 ソフト中未H60 ソフト中未H60 ソフト中未H60 ソフト中未H60	市木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材 	住上名称 ビニルクロス 税水剤 ビニル2ロス ビニル2ロス ビニル2ロス 税水剤 私水剤	壁 仕上厚(mm) 2.00 2.00 1.00 1.00 1.00 1.00	素材	名称 樹脂製見切線 樹脂製見切線 樹脂製見切線 樹脂製見切線 樹脂製見切線 樹脂製見切線	遊縁 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	自動副 仕上名称 化粒石膏市ボー 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板 岩線吸音板	り当て 京井 住上厚(mm 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1:
F	取下 室名 (表示名)	せ上名称 ビニル床タ… ジールのフー ジールのフー ジールのフー ジールのフー ジールのフー ジールのフー ジールのフー ジールのフー ジールのフー ビニル床ター	床 (仕上單(mm) 2.00 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6	素材 18995101日 1999510日 1999510日 1999510日 1999510日 1995510日 2015 1995510 2015 1995510 1000 100	名称 ソフト中末H60 ソフト中末H60 ソフト中末H60 ソフト中末H60 ソフト中末H60 ソフト中末H60 ソフト中末H60 メフト中末H60 メフト中末H60	巾木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 形状詳細 1.2×60	素材 	住上名称 ビニルクロス 扱水剤 ビニルクロス ビニルクロス ビンルクロス ガン剤 加水剤 加水剤	望 仕上厚(mm) 2.00 2.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00	素材 111111 111111 なし	名称 附加較見切錄 附加較見切錄 附加較見切錄 用與較見切錄 構成表見切錄 物加較見切錄	遊場 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素 材 なし	自動會 住上名称 化粧石膏液-ド 岩線吸費者板 岩線吸費者板 岩線吸費板 岩線吸費板 岩線吸費板	り当て 開L 天井 住上厚(mm 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	版 F 室名 (表示名) 結湯度 平務度 工程4世界 石 日 日 日 日 子 子 一	せ上名称 ビニル床シ… タイルカー… タイルカー… タイルカー… タイルカー… シー オールカー… シー レー	床 (生上單(mm) 2.00 6.50 6.50 6.50 6.50 0.00 2.00 2.00	素材 18999101日 1999910日 1999910日 1999910日 1999910日 1999510日 2005510日 2005510日 2005510日 2005510日	名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 メフト巾木H60 ステンレスホ ステンレスホ ステンレスホ ステンレスホ	市木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材 	住上名称 ビニルクロス 撥水剤 ビニルクロス 酸水剤 酸水剤 が入剤 が水剤	望 仕上軍(mm) 2.00 1.00 2.00 1.00 1.00 1.00 3.00 3.00	素材 	名称 有描刻見切縁 有描刻見切縁 用調到見切縁 用調到見切縁 補描刻見切縁 補描刻見切縁 補描刻見切縁 樹描刻見切縁	遊縁 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	<u>素</u> 材 なし	自動那 住止名称 化起石膏木- 若編吸音板 若編吸音板 若編吸音板 主編吸音板 主編吸音板 主編吸音板 主編吸音板 王編吸音板	リ当て 開し 天井 仕上厚(mm 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		住上名称 ビニル床シ タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー シール床タ ビニル床タ ビニル床タ	床 仕上厚(mm) 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50		名称 ソフト中木H60 ソフト中木H60 ソフト中木H60 ソフト中木H60 ソフト中木H60 ソフト中木H60 ステンレス中 ステンレス中 ステンレス中	市末 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材 なし	住上名称 ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス 「 「本地へ ビニー 「 本地 「 本地 、 本利 ビニルクロス ビールクロス ビニルクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス」 「 ビールクロス 「 ビールクロス 「 ビールクロス」 「 ビールクロス 「 ビールクロス」 「 ビールクロス」 「 ビールクロス」 「 ビールクロス」 「 ビールクロス」 「 ビールクロス」 (ビールクロス) (ビールクロス) (ビールクロス) (ビールクロス) (ビール) (ビール) (ビー) (ビール) (ビー) () () () ()) ()	20 仕上軍(mm) 2.00 1.00 2.00 1.	素材 11111 なし	名称	超線 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 形状詳細 10×3 10×3	<u>素</u> 材 なし	自動器 住上名称 化粒石膏水-化 若得吸音板 者得吸音板 者得吸音板 者得吸音板 者得吸音板 者得吸音板 者得吸音板 者得吸音板 者得吸音板	リ当て 開し 天井 仕上厚(mm 1; 1; 1; 1; 1; 1; 1; 1; 1; 1;
F	原下	せ上名称 ビニルホシ… タイルカー… タイルカー… タイルカー… シニレホシ… シーン クイルカー… シーン クイルカー… シーン レニレホタ… ビニルホタ… ビニルホタ… ジールホタ… ジールホタ…	課 (生上軍(mm) 6.550 6.50 6.50 0.000 2.000 2.000 2.000 6.550	素材 1979年1月 1979年11 1979 11 1979 11 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60	中木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材 なし	住上名称 ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ガス制 加水制 加水制 加水制 加水制 加水制 加水制	52 (t)⊥⊉(mm) 2.00 2.00 1.00 1.00 0.00 3.00 3.00 3.00 3.00 3	素材 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	名称 耐脑裂見切錄 耐脑裂見切錄 耐脑裂見切錄 有調算具切錄 傳動算具切錄 傳動算具切錄 樹脂裂見切錄 樹脂裂見切錄 樹脂裂見切錄	超線 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	自動器 住上名称 化起石膏机 若編吸音板 著編吸音板 著編吸音板 著編吸音板 著編吸音板 著編吸音板	リ当て 開し 天井 仕上厚(mm 11 11 11 12 12 12 12 12 12 12
F	■ F ■ F	住上名称 ビニル床シ タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー シーンル床タ ビニル床タ ビニル床タ ビニル床タ ジィレカー	床 住上軍(mm) 2.00 6.50 6.50 6.50 6.50 0.00 2.00 2.00 2.00 2.00 6.50 6.50		名称 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ステンレス巾… ステンレス巾… フテ巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60 ソフト巾木H60	 市志 所面寸法 1.2×60 	素材 なし	住上名称 ビニルクロス 撥水剤 ビニルクロス ビルクロス ビニルクロス ガン剤 数水剤 数水剤 ビニルクロス 酸水剤 ビニルクロス 酸水剤	■ 生上軍(mm) 200 1.00 2.00 1.00 1.00 1.00 3.00 3.00 3.00 3.00 1.00 1.00 2.00	素材 111111 なし	名称 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁 樹脂製見切縁	遊場 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	<u>素</u> 材 なし	自動要 住上名称 化程石等不一下 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 若線吸音板 一下	リ当て 開し 天井 仕上厚(mm 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1)
F	原下 重名 (表示名)	住上名称 ビニル床シ タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー シールホタ ビニル床タ ビニル床タ ビニル床シ タイルカー タイルカー	床 仕上軍(mm) 6.50 6.50 6.50 6.50 6.50 0.00 2.00 2.00 6.50 6.50 6.50		名称 ソフト巾木H60 メート メート メート メート メート メート メート メート	中木 断面寸法 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 形状詳細 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60 1.2×60	素材 	住上名称 ビニルクロス 授水利 ビニルクロス, ジスペ利 教水利 教水利 教水利 教水利 教水利 ビニルクロス, ビニルクロス, ビニルクロス, ビニルクロス,	■ 生津(mm) 2.00 2.00 2.00 1.00 2.00 1.00 3.00	素材 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	名称 附加發見切錄 例加發見切錄 例加發見切錄 例加發見切錄 例加發見切錄 例加發見切錄 例加發見切錄 例加發見切錄 例加發見切錄	辺緑 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	(北上名称 化起名称,一个 地名德国家 一部 当场德国家 一部 当场德国家 一部 当场德国家 一部 当场德国家 一部 当场德国家 一部 当场德国家 一部 当场德国家 一部 当场德国家 一部 当场德国家 一部 一个书书。一个书书。 书书·"一个书书》 书书·"一书·"一书》 书书·"一书·"一书》 书书·"一书·"一书·"一书》 书书·"一书·"一书·"一书·"一书" 书书·"一书·"一书·"一书·"一书·"一书" 书书·"一书·"一书·"一书·"一书·"一书·"一书·"一书·"一书·"一书·"	リ当て 原 サ サ サ サ サ サ サ サ サ サ サ サ サ
F	工 工 工 工 名 (余 示 名) 本 二 二 本 志 二 二 合 北 売 名) 本 二 本 売 本 二 一 子 枝 二 二 一 行 音 二 二 合 式 二 一 一 合 二 二 一 二 合 二 二 一 二 合 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	住上名称 ビニル床シ タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー タイルカー	■ (生上軍(mm)) 2.00 6.50 6.50 6.50 6.50 0.00 2.00 2.00 2.00 6.50 6	素材 1999日 1999日 1999日 1999日 なし 1999日 1999 1999日 1999日 1999日 1999 1997	名称 ソフトホネH60 ソフトホネH60 ソフトホネH60 ソフトホネH60 ソフトホネH60 ソフトホネH60 マフトホ マフトホ マー マフトホ マー マー マー マー マー マー マー マー マー マー	 市太 断面寸法 1.2×60 	<u></u> 素材 本 なし	住上名称 ビニルクロス ジネ利 ビニルクロス ビニルクロス ビニルクロス ジネ利 加水利 加水利 ビニルクロス 酸水利 ビニルクロス 酸水利 ビニルクロス ロス マホ化粧ー ビニルクロス マホイ ビニルクロス ロス マホイ ビニルクロス マホイ マホイ マホイ マホイ マー マー マー マー マー マー マー マー マー マー マー マー マー	2 (仕上軍(mm) 2.00 2.00 2.00 3.00 3.00 3.00 3.00 2.00 1.00 2.00 1.00 2.00 1.00 2.00 1.00 2.00 1.00 2.00 1.00 2.00 1.00 2.00 1.00 0.00 0	素材 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	名称 對面製見切達 對面製見切達 對面製見切達 對面製見切達 制面製見切達 制面製見切達 制面製見切達 制面製見切達 制面製見切達 和面製見切達 和面製見切達	辺緑 断面寸法 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3 10×3	素材	在主要等 住上名称, 化起动度管机 营销级管机 营销级管机 营销级管机 营销级管机 管制级度制 使用 使用 使用 使用 使用 使用 使用 使用 使用 使用	リ当て 開し 天井 仕上厚(mm 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1: 1:

キャンセル

BEが完了しました。

◎ 検索

×

0.00 mm

キャンセル

52

6 3D ビューを表示し、移動や回転などの画面 操作で、アングルを微調整します。

TH

1]

6 図面を作成する

200

キャンセル

作成

 (ペ)
 A-1 用紙 (A2) ×

 用紙全体
 (ペ)
 N

 1Fカラー平面

す。 2 テンプレートから「02 プレゼン・資料図面」

立面図をレイアウトする

- の「02_カラー立面図(1/200)」を選びま す。
- ③「詳細指定」をクリックします。
- ④「東」をクリックして、生成範囲を指定しま す。
- ⑤~⑦ 同様に、各面で生成範囲を指定します。
- 8 「閉じる」をクリックします。

④ 各面の配置位置をクリックします。

生成範囲を基準にして、通り芯や高さの寸法線 が作図されます。

図面を揃える

図面の基準点を移動する

- 「図枠」メニューから「図枠原点」を選びます。
- 2 原点位置を変更したい図面(ここでは、1F 平面図)をクリックします。
- ③ 原点の位置をクリックします。
 ここでは、X1 通りと Y1 通りの交点をクリックします。
- ④ 同様に、2~4F 平面図の図枠原点も、X1
 通りと Y1 通りの交点に変更します。

図面の位置を揃える

- 「図枠」メニューから「図枠揃え」を選びます。
- 揃える図面をすべて選択します。
 ここでは、1F と 2~4F 平面図をドラッグで
 範囲選択します。

3 基準とする図面の原点位置から延びる水平 線(または垂直線)をクリックします。 基準の図枠原点に合わせて、他の図面が移 動します。

立面図を揃える

●~⑤「図枠」メニューから「図枠原点」を選んで、各立面図の図枠原点を変更します。 ここでは、1FL ラインと通り芯の交点を原点位置とします。

67「図枠」メニューから「図枠揃え」を選んで、各立面図の水平位置を揃えます。

